

こども食堂とは

こどもが一人でも行ける、無料または低価格帯で食事を提供するコミュニティの場です。おなかをすかせたこどもへの食事提供だけでなく、近年増加している孤食に対し、大人数で囲む食事の楽しさを知ってもらふことや、地域の人同士のつながりの場を提供するという居場所づくりの側面もあります。

今回は、潮来市内でこども食堂の取り組みを行い、女性がリーダーとして活動している2つの団体をご紹介します。

延方生活学校

こども達の元気で明るい笑顔に出会いたいとの思いから、三世交代交流「ふれあいの場・延方」を平成16年9月から実施し、こども・大人・高齢者が一緒に遊んだり、学んだりと楽しめる居場所づくりを開催して活動しています。現在はコロナ禍において開催する事が出来ず、食事も提供できないため、業者のお弁当を手渡しして交流を図っています。

将来は対象を広げ、市内の子ども達、高齢者等の方々に手作りの食事の提供が出来ればと考えています。

🏠 開催内容

対象：延方・大生原地区の小学生

定員：35人（要事前予約）

場所：延方公民館玄関口（新宮1942-1）

料金：無料

開催日：毎月第2土曜日

その他：マスク・検温・ソーシャルディスタンスを保ちながら行っています。



にじっこカフェ

これからの未来を担うこども達には、多様な体験と価値観を伝えられる地域社会でありたい、そして地域で集まる居場所になればと活動しています。地元企業や農家の方々から提供してもらった食材で、地産地消に拘った手作りの食事を提供します。

（現在は、コロナウイルス感染拡大防止のため休止中。）

🏠 開催内容

対象：潮来市民

場所：日の出浪逆会館（日の出4-7-29）

料金：こども100円、大人200円

開催日：毎月第2土曜日

その他：令和4年3月から、食堂形式での再開を予定しています。
（事前予約）FAX：0299-66-7530

今後WEBでの申請も
受付予定



【お問合せ】企画調整課 企画調整グループ ☎63-1111 内線213